

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

平成25年度（平成25年4月～平成26年3月）

平成26年6月



富山信用金庫



「地域密着型金融推進計画」の進捗状況【目 次】

1. 進捗状況の公表にあたって	1 ページ
2. 目標とする計数の達成状況	2 ページ
3. 大項目ごとの進捗状況	3～4 ページ
4. 個別の項目ごとの進捗状況	5～9 ページ
5. 経営改善支援の取り組み実績	10 ページ
6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産 担保に過度に依存しない融資実績	11 ページ

1. 進捗状況の公表にあたって

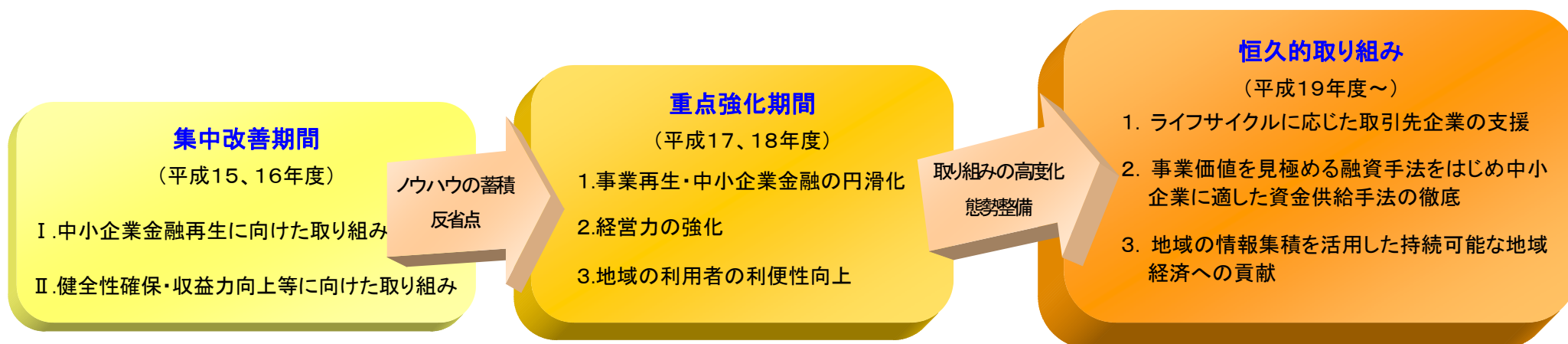
平成25年6月に策定・公表いたしました「地域密着型金融推進計画」に係る進捗状況（26年3月まで）について公表いたします。

地域密着型金融につきましては、平成15年度より各2年間二次に亘り、各々「集中改善期間」、「重点強化期間」とする推進計画を展開し、平成19年度からは恒久的な取り組みとして推進しているものです。

地域密着型金融への取り組みすなわち地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引を強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するための取り組みは、まさしく当金庫の基本方針「富山信用金庫は信頼され親しまれる金融機関として郷土の繁栄と中小企業の発展に奉仕する」の遂行に他ならないものと考えております。

平成25年度におきましては、各々の施策について、過去の計画の推進を通じたノウハウの蓄積や反省点を踏まえ、地域に密着した長期間にわたる取引関係に基づく金融取引をより強化し、中小企業の再生と地域経済の活性化に資するべく、富山信用金庫全組織を上げ本計画を遂行し、着実に成果を上げることができました。

しかしながら、現状の地域内の経済環境等を考えますと、今まで以上に態勢をより強化・充実させるとともに、蓄積してきたノウハウや研修等の成果をいかに発揮して、一層の具体的成果を目指さなければならないと考えております。



2. 目標とする計数の達成状況

項 目	目 標 計 数	平成26年3月までの達成状況	
コラボ産学官富山支部会員の拡大	会 員 数 185名	会 員 数 172名	
経営改善支援取り組み先	35先	44先	44先の経営改善に取り組んでおります
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業 に対する融資商品	60先 300百万円	28先 197百万円	
スコアリングモデルを活用した融資商品	20先 60百万円	6先 15百万円	
富山商工会議所、富山県中小企業団体中 央会との連携による経営相談の実施	BLスクエア 4日間	BLスクエア 5日間	年間5日間実施しました 相談件数 13件
経済産業省の「中小企業・小規模事業者ビ ジネス支援事業(専門家派遣事業)」を活用 した専門家派遣	10先	14先	14 先に 31 回専門家を派遣しました

3. 大項目ごとの進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援

- 創業支援・新事業支援
 - ・産学官・金のコラボ産学官富山支部が実施する事業を支援しました。
 - コラボ産学官富山支部の設立5周年を記念して「ビジネスマッチング富山2013」を開催しました。
 - ・公的制度融資を含む支援資金の活用を推進しました。
 - ・産業連携ネットワークを活用し六次産業化を支援しました。
- 経営改善支援
 - ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用し専門家派遣を行い、企業の課題解決に取り組みました。
 - ・「とみしん経営者勉強会」として、取引先企業の工場見学会を実施しました。
 - ・北陸地区17信用金庫合同で、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道2013」を開催しました。
 - ・経営改善支援に積極的に取り組みました。
- 事業再生支援
 - ・中小企業再生支援協議会を利用し、再生計画策定先を継続して支援しています。
 - ・経営改善支援センターを活用し、経営改善計画策定を積極的に支援しています。
- 事業承継支援
 - ・事業継承に特化した経営相談会を開催しました。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取り組み
 - ・財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資及びスコアリングモデルを活用した担保・保証に過度に依存しない融資の推進を図りました。
 - ・各種ファンドを活用し、中小企業の再生支援に取り組んでいます。
- 企業の将来性、技術力を的確に評価できる能力等、人材育成への取り組み
 - ・人材育成のため、富山県中小企業団体中央会、富山県新世紀産業機構、富山市新産業支援センター等の主催する研修会、セミナー等に参加しました。
 - ・外部講師を招いた研修会を開催しました。
 - ・福祉医療施設への実地研修を行いました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取り組み
 - ・富山市が推進する街づくり、富山市交通整備事業、市街地再開発を支援しています。
 - ・インターンシップを実施しました。
- 地域活性化につながる多様なサービスの提供
 - ・しんきんビジネスフェアを北陸地区17信用金庫合同で開催しました。
 - ・小学生を対象に「キッズ・マネースクール」を開催しました。
 - ・多重債務者相談窓口を設置し、相談窓口は「住宅ローンの返済で困った時・多重債務で相談したい時」の併用窓口として相談に対応しています。
 - ・平成22年1月にオープンした相談特化型店舗「とみしんB&Lコンサルティングスクエア」では、個人向けには住宅ローン等の各種ローンや年金、多重債務、相続など、事業者向けには経営、税務、法律、事業承継、産学官連携など幅広い相談に応じています。

4. 個別の項目ごとの進捗状況

	検討内容等	進捗状況
1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援		
創業支援・新事業支援 ・中小企業基盤整備機構のファンドをはじめとする業務提携（業務提携済み） ・産学官・金のコラボ産学官富山支部事業計画の支援 ・経済産業省の推進する技術評価等と連携した取り組み ・とみしん創業支援資金の活用 ・産業連携ネットワークを活用した農林漁業者への支援 ・医療・介護、環境等の成長分野への支援強化	・公的機関との業務連携、協力の取り組み ・地方の大学と中小企業、行政との橋渡しを目指す産学官連携の取り組み	（コラボ産学官富山支部の取り組み） ・5月14日 コラボ産学官富山支部「第5回通常総会」を開催し、会員154名（委任状含む）の参加にて、「平成24年度活動報告」及び「平成25年度事業計画」等を採択しております。 - 総会終了後、独立行政法人宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授 理学博士「はやぶさ2」ミッションマネージャー 吉川真氏を講師に招き講演会を開催しました。 （テーマ） 「小惑星探査の新たな挑戦」 - 会員企業を含む114名の参加がありました。 ・7月4日～6日 5周年記念行事として「種子島宇宙センター」視察研修会を開催しました。会員企業を含む24名の参加がありました。 ・7月29日 第1回「経営力企業支援セミナー」を開催しました。 （テーマ） 「自己否定・現状否定から生まれ変わる企業」 （講師） ロバスト経営研究所 所長 飴 久晴 氏 - 会員企業を含む93名の参加がありました。 ・9月12日 富山大学が主催する「コラボフェスタ2013」（高齢社会への挑戦、富山がこれから向かうべき方向性や在り方）に経営相談担当2名が参加しました。（コラボ会員も参加） ・10月3日 5周年記念行事として「ビジネスマッチング富山2013」を開催しました。 （開催コンセプト）「富山のものづくり」を全国に発信しよう！ - 出展企業・団体76先、ご来場者数1,100人、商談数343件、商談成立50件、名刺交換枚数1,434枚 （とみしん創業支援資金の活用） ・創業・新事業支援については、公的制度を含む融資を15先 59百万円実行しました。

	検討内容等	進捗状況
	・六次産業化に関して、農林水産省から発信される情報の有効活用	(産業連携ネットワークを活用した農林漁業者への支援) ・農業生産者に対して「とやま新事業創造基金」農商工連携ファンド助成金交付申請のアドバイスをを行いました。 ・中小機構北陸本部農商工連携プロジェクトマネージャー、富山県六次産業化プランナーと同行訪問を行い、農林漁業者を支援しました。 (医療・介護、環境等の成長分野への支援強化) ・県内大学と連携し、共同研究を行い、福祉機器製造に取り組みました。
経営改善支援 ・取引先企業へのコンサルティング機能の強化 ・商工会議所が実施している支援制度の活用 ・情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催 ・国・地方公共団体との連携による中小企業施策の活用 ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」を活用した専門家派遣 ・「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」での連携による取り組み	・ビジネスマッチング支援策として情報提供機能の一層の強化 ・営業店と連携し、経営改善支援等に向けた取り組みの強化 ・営業店と連携し、要注意先債権等の健全債権化等に向けた取り組み ・国・地方公共団体との連携強化 ・「中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業」に係る地域プラットフォームの登録申請 ・「建設企業のための経営戦略アドバイザー事業」の支援機関としての連携強化	・7月9日、16日、23日、8月6日に「とみしん経営者研修会」を開催し、取引先の経営者等19名が参加されました。 ・8月22日「とみしん経営者勉強会」として、取引先企業の工場見学会を実施し、取引先17名、役員1名、経営相談担当2名が参加しました。 ・3月14日「とみしん経営者勉強会」として、取引先企業の工場見学会を実施し、取引先17名、経営相談担当・営業店3名が参加しました。 ・経営改善支援先を44先選定し、ランクアップに取り組みました。 ・9月3日【しんきん「とやま」ビジネス応援プラットフォーム】が地域プラットフォームとして登録され、富山信用金庫が代表機関を務めています。 ・ミラサポの専門家派遣制度を活用し、14社に対して31回専門家を派遣。各々の企業の課題解決に取り組みました。 ・建設業者に特化した経営相談であり、取引先企業の課題解決を支援しました。
事業再生 ・中小企業再生支援協議会の活用 ・経営改善支援センターの活用 ・整理回収機構の企業再生スキームの活用 ・外部専門家の活用	・企業再生支援事業への積極的な取り組み ・再生支援実績があれば事例についての情報を開示	・中小企業再生支援協議会事業取組状況 相談総数27件、内、再生計画開始16件 ・経営改善支援センター事業取組状況 相談総数71件、内、経営改善計画開始42件

		検討内容等	進捗状況
	事業承継 ・相続対策コンサルティングやM&Aの仲介 ・商工会議所等「事業承継支援センター」との連携による取り組み ・外部専門機関・外部専門家の活用	・取引先企業に信金キャピタル㈱のM&A情報を提供し、信金キャピタル㈱他3社と連携し、M&A業務の取り組み ・中小企業が直面する課題に対して、きめ細かな支援を行う事業にパートナー機関(支援機関)として協力	・M&Aについては、事案があれば積極的に取り組みます。 ・事業承継に特化した個別経営相談会を7月と3月に、のべ3回開催し、11社が参加されました。 ・事業承継に特化したセミナーを10月に開催し、10社11名が参加されました。
2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底			
	目利き能力の向上 ・取引先企業への実地研修の実施 ・融資渉外者の研修(㈱日本政策金融公庫との業務提携による講師派遣・TKCとの連携による講師派遣) ・外部研修への派遣と復講の実施 ・外部セミナー等への参加	・「目利き力養成」のため取引先企業にて実地研修の実施 ・「目利き力養成」のため派遣講師による研修の実施 ・「目利き力養成」のため各種セミナー等への参加	(研修会) ・6月7日 店舗長・渉外担当者を対象にみずほ証券㈱より講師を招き「2013年度の為替の見通し」と題して講演会を開催しました。 ・9月12日 店舗長を対象に信金中金より講師を招き「海外業務支援セミナー」を開催しました。 ・10月24日 店舗長を対象に北陸電気工事㈱より講師を招き「太陽光発電導入に係る費用対効果」等について研修会を開催しました。 ・10月24日 店舗長を対象に(公財)富山県新世紀産業機構より講師を招き「創業補助金」についての研修会を開催しました。 ・11月20日 店舗長を対象に(公財)富山県新世紀産業機構より講師を招き「ものづくり補助金」についての研修会を開催しました。 (セミナー等への参加) ・7月19日 富山市新産業支援センターが主催する起業家セミナー～起業の心得・成功への道のり～に職員3名が参加しました。 ・8月21日 富山市新産業支援センターが主催する経営支援セミナー～資金調達と販路拡大～に職員5名が参加しました。 ・9月27日 富山市新産業支援センターが主催する経営支援セミナー～タブレット・スマホの次は？～に職員5名が参加しました。 ・10月16日 富山大学・富山市が主催する「とやまビジネスプランコンテスト」に役員1名、経営相談担当1名が参加しました。 ・11月28日 富山市新産業支援センターが主催する経営支援セミナー～実践的なBCP(事業継続計画)のつくり方～に職員2名が参加しました。

		検討内容等	進捗状況
			・12月3日 富山県・富山大学・富山県立大学・富山高等専門学校・とやま技術交流クラブ・富山県新世紀産業機構が主催する「とやま産学官金交流会 2013」に職員2名が参加しました。 ・12月13日 富山市・インキュベータ交流事業が主催する「起業家応援プロジェクト」に職員3名が参加しました。当庫取引先企業3社が出展されました。 ・2月24日 富山県中小企業団体中央会が主催する産学官連携シンポジウム「下町工場が挑む！新たなものづくりへの挑戦」に職員1人が参加しました。
	財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資商品の推進		・28先 197百万円実行しました。
	動産・債権譲渡担保融資の実施		・具体的事案はありませんでした。
	各種ファンドの活用(コラボ産学官・新世紀産業機構のファンド、地域支援ファンド)		・とやま新事業創造基金(ビジター対応ビジネス支援事業 1件採択) ・とやま新事業創造基金(地域資源ファンド 1件採択) ・とやま新事業創造基金(農商工連携ファンド 1件採択) ・ものづくり補助金(1件採択) ・創業補助金(5件採択) ・小規模事業者活性化補助金(1件採択)
	海外展開セミナー等を活用した海外進出支援		・取引先企業が「ベトナムビジネス商談会」に参加され、現地企業と商談されました。
	シンジケートローンの活用		・契約には至りませんでした。
	介護業を専門とする担当者の育成		・11月12日～13日の2日間、福祉医療施設へ職員4名を派遣しました。
	富山商工会議所、富山県中小企業団体中央会との連携による経営相談の実施	・富山商工会議所、富山県中小企業団体中央会、富山県中小企業診断協会との連携による個別経営相談会開催	・9月に経営相談会を2日間開催し、6件の相談がありました。 ・11月に経営相談会を1日開催し、3件の相談がありました。 ・2月に経営相談会を2日間開催し、4件の相談がありました。
	認定支援機関連携による経営相談会・技術相談会の実施	・「ものづくり補助金」相談会の開催	・2月、3月に「ものづくり補助金」に特化した相談会を開催し、36社が相談会に参加されました。
3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献			
	富山市が推進する街づくりに対する支援	・役員の派遣等	・㈱まちづくりとやま(賑わいづくりイベント、行事他)に出資及び役員の派遣をしています。
	富山市交通整備事業に対する支援	・出資等	・富山ライトレール㈱に出資し継続的に支援を行っています。

		検討内容等	進捗状況
	市中心街活性化事業に対する支援		・総曲輪通り南地区市街地再開発に出資し継続的に支援を行っています。
	情報機能やネットワークを活用したビジネスフェアの開催		・北陸地区信用金庫協会主催による、しんきんビジネスフェア「北陸ビジネス街道 2013」を11月8日に開催しました。 (開催コンセプト)今こそ!「地域再発見」 出展企業・団体 326 先、ご来場数 2,500 人、商談数 3,320 件、商談成立 94 件
	国・地方公共団体等の地域活性化の取り組みへの支援		・中部経済産業局、中小企業庁等関連団体の施策の広報に努めています。「中小企業支援ガイドブック」、「リーフレット」、各種パンフレット等を営業店に配布しました。
	商工会議所等の実施する行事への支援・協力	・富山市ヤングカンパニー賞審査員の派遣、 ・インターンシップ研修生の受け入れ	・富山市ヤングカンパニー賞の審査員を派遣しています。 ・富山市ヤングカンパニーに当庫から5件申し込みました。 ・インターンシップを実施しました。 (8月9日～15日) 大学・短大生 6名 (3月13日～17日) 大学・高校生 10名
	次代を担う若い世代への金融知識の普及		・「キッズ・マネースクール」を開催しました。 8月22日(速星小学校他 34名参加)
	コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援(NPOローン)		・「とみしんNPOローン」を取り扱っています。
	融資コンサルタント研修への職員の派遣		・融資コンサルタント研修の実施及び派遣を検討しています。
	多重債務者問題に対応できる職員の育成		・富山県弁護士会、司法書士会等の協力を得て、育成を検討していきます。
	困難な状況に追い込まれている住宅ローン等借入者の負担軽減・再生支援		・「中小企業等金融円滑化への取組状況」で開示の通り、負担軽減・再生支援として平成25年度は11件81百万円実行しました。

5. 経営改善支援の取り組み実績

		期初 債務者数	うち 経営改善 支援取り 組み先	α のうち期 末に債務 者区分がラ ンクアップ した先数	α のうち期 末に債務 者区分が 変化しなか った先数	α のうち経 営改善計 画を策定し た先数	経営改善 支援取り 組み率	ランクアッ プ率	経営改善 計画策定 率
		A	α	β	γ	θ	α/A	β/α	θ/α
正 常 先 ①		3,034	0		0	0	0.0%		0.0%
要 注 意 先	うちその他要注意先 ②	497	37	4	32	37	7.4%	10.8%	100.0%
	うち要管理先 ③	10	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻懸念先 ④		121	7	0	7	7	5.7%	0.0%	100.0%
実質破綻先 ⑤		131	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破 綻 先 ⑥		35	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
小 計(②～⑥の計)		794	44	4	39	44	5.5%	9.0%	100.0%
合 計		3,828	44	4	39	44	1.1%	9.0%	100.0%

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は25年4月当初時点で整理してあります。
 ・債務者数、経営改善支援取り組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含んでいません。
 ・ β には、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先を記載してあります。
 なお、経営改善支援取り組み先で期中に完済した債務者は α に含めるものの β に含めていません。
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合は β に含めてあります。
 ・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取り組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理してあります。
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。
 ・ γ には、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載してあります。
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上してあります。

6. 創業・新事業支援融資及び個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資実績

融 資 項 目	平成25年度中実績	
	件 数	金額(百万円)
創業・新事業支援融資	15	59
個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資	34	212
財務諸表の精度が相対的に高い中小企業に対する融資	28	197
スコアリングモデルを活用した融資	6	15
動産・債権譲渡担保融資	—	—
財務制限条項活用融資	—	—